※令和４年度以降入学生用

学校番号	T1202

令和５年度　工業科

教科	工業	科目	ものづくり基本	単位数	２単位	年次	2～4年次
使用教科書	自主制作教材						
副教材等	特になし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

文鎮（ペーパーウエイト）の製作。
製作図の理解。安全作業。

２　学習の到達目標

工業の各分野に関する技術を実際の作業に即した実践的・体験的な学習活動を通して、ものづくりにおける基本的な知識・技能を身に付けさせることを目標とする。その中で、課題を見いだし、自らが学ぶ態度、主体的に取り組む態度を養い、適切に判断する力をはぐくむ。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・基本的な工具や、工作機械の正しい使い方を理解し、技能を身につける。	・工具や工作機械を適切に使用していく中で、課題を見いだし、解決する力を養う。	・基本的な工業に関する技能の向上を目指し、自らが学ぶ態度、主体的に取り組む態度を身につけようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
4月	製作図と 作業工程	図面の理解、作業工程の理解 帯ノコ盤を使って材料を切断	a:製作図を理解し、作業に入ることのできる必要な知識を養う。 b:図面の見方を考え、正確に判断し、表現することができる。 c: 製作図と作業工程について関心を持ち、積極的に取り組もうとしている。	ワークシート 口頭試問	パフォーマンス課題	授業観察 振り返りシート
5月	手仕上げ	ヤスリ等、工具の種類を理解 使用方法の習得	a:手仕上げにおいて必要な知識を養い、基本的な技能を身に付ける。 b:仕上げ面がきれいにするにはどのような工夫がいるかを考え、判断する。 c: 手仕上げ実習に関心を持ち、考察しようとする。	ワークシート 口頭試問	パフォーマンス課題	授業観察 振り返りシート
6月	フライス盤	平面切削の理解 使用方法の習得	a:フライス盤において必要な知識を養い、基本的な技能を身に付ける。 b:フライス盤を用いて、加工量や、仕上がり寸法を考え、正確に判断できる。 c: 切削機械のフライス盤に関心を持ち、積極的に取り組もうとしている。	ワークシート 口頭試問	パフォーマンス課題	授業観察 振り返りシート
7月	ねじ切り	ボール盤での穴開け作業 めねじ切り(タップ)	a:ねじ切りにおいて必要な知識を養い、基本的な技能を身に付ける。 b:穴あけ加工や、タップ立てがうまくいくにはどのような工夫がいるかを考え、判断する。 c: ねじ切り・穴あけ加工に関心を持ち、考察しようとする。	ワークシート 口頭試問	パフォーマンス課題	授業観察 振り返りシート
9月	表面仕上げ	紙ヤスリ みがき粉	a:ペーパ仕上げにおいて必要な知識を養い、基本的な技能を身に付ける。 b: ペーパ仕上げにおいて、最終仕上げがうまくいく方法を考え、正確に判断し、表現することができる。 c:表面仕上げに関心を持ち、積極的に取り組もうとしている。	ワークシート 口頭試問	パフォーマンス課題	授業観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度